

## 桜 島

### 1 火山活動度レベル(平成 17 年 9 月)

2 (比較的静穏な噴火活動)

### 2 概 況

噴火<sup>1)</sup>が 2 回発生しましたが、比較的静穏な状況が続いています。

### 3 噴火活動の状況

小規模な噴火が 2 回(2 日、19 日)発生しました。また、時折、ごく小規模な噴火も発生しましたが、爆発的噴火は観測されませんでした。

### 4 噴煙活動の状況

時折、灰白色や乳白色の噴煙が上がるのを観測しました。噴煙の最高高度は、2 日と 19 日の灰白色で 1000m でした。

### 5 降灰の状況

鹿児島地方気象台では、3 日と 4 日にそれぞれ 1 g/m<sup>2</sup>の降灰を観測しました。

### 6 地震・微動活動の状況(表 1、図 1)

火山性微動が 5 回発生しました。

火山性地震は中旬以降やや多くなりましたが、長期的には少ない状況が続いています。

表 1 最近 1 年間の地震・微動回数(B 点：2004 年 10 月～2005 年 9 月)

2004～2005 年	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
地震回数	174	161	210	134	205	231	125	236	50	129	132	303
微動回数	2	12	1	2	0	4	3	2	0	29	2	5

1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは一定規模以上の噴火の回数を計数しています。ここで示す噴火回数はこの回数を示します。

この資料の作成に当たっては、気象庁のデータその他、防災科学技術研究所、鹿児島大学、京都大学のデータ等も使用しております。

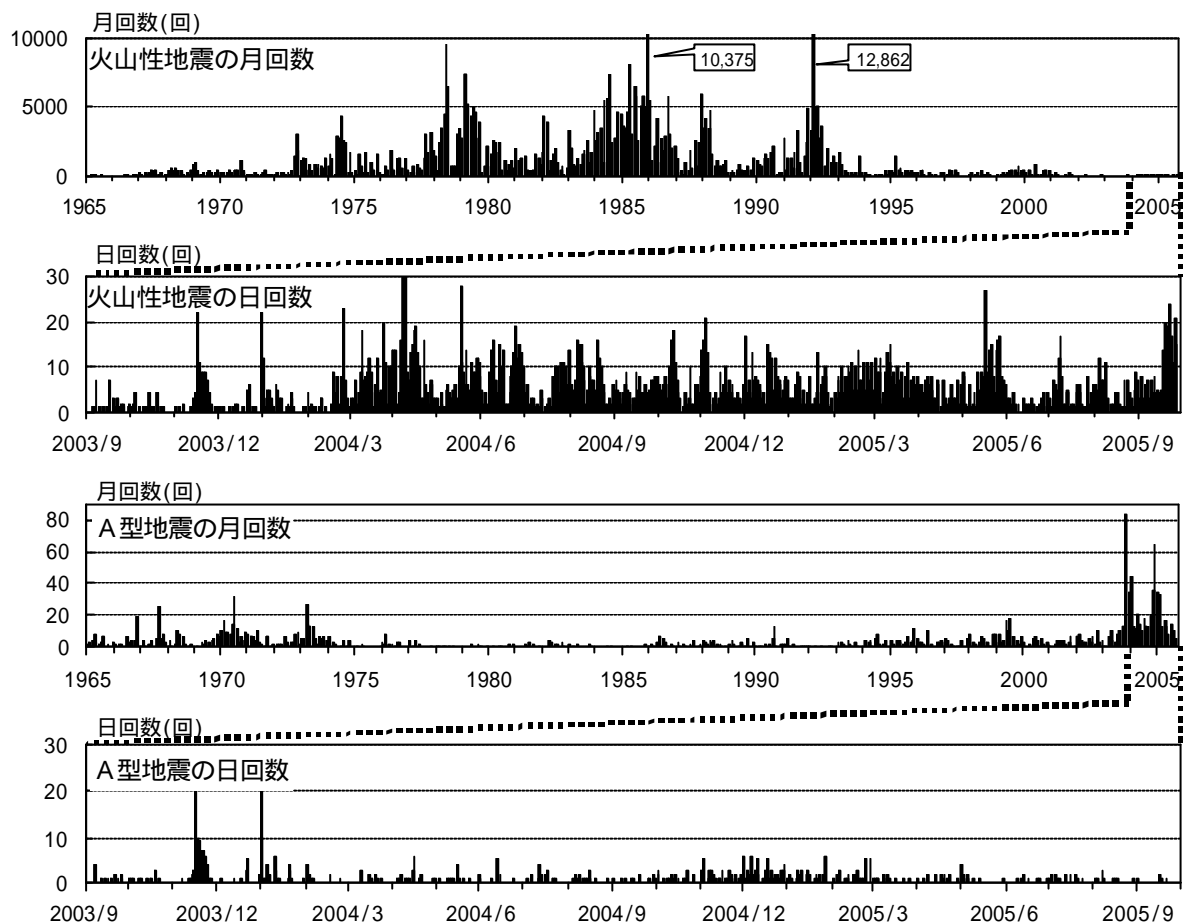


図 1 火山活動経過図(1965 年 1 月 ~ 2005 年 9 月)

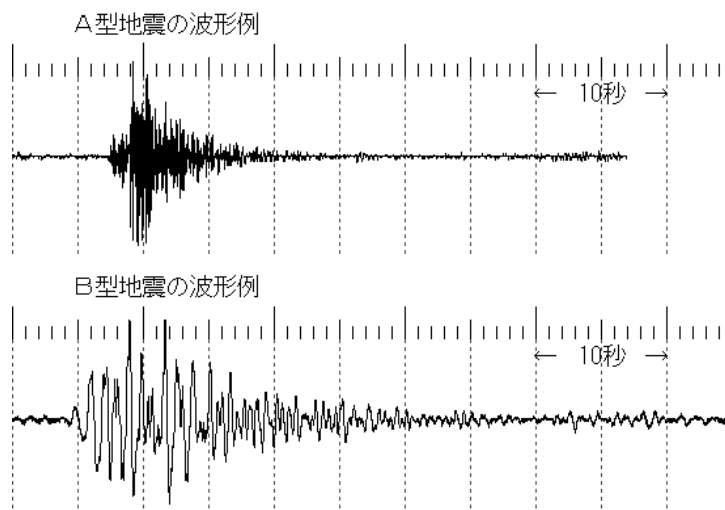


図 2 桜島における火山性 A 型地震と B 型地震の波形例  
 桜島で発生する火山性地震は、ほとんどが低周波の B 型地震  
 です。図 1 で示した A 型地震は、高周波で P・S が明瞭な地震  
 です。

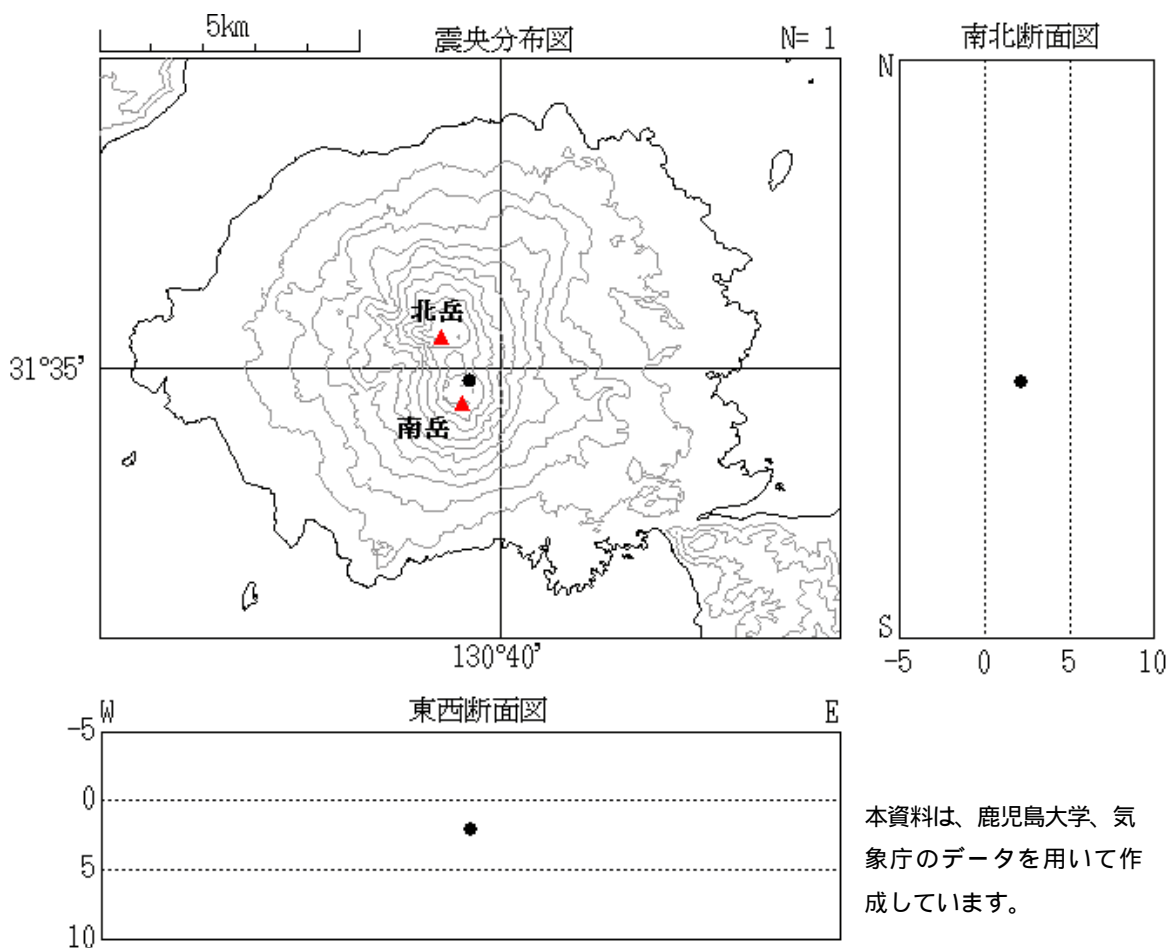


図3 火山性地震の震源分布図(2005年9月1～30日)  
震源は南岳直下の海面下2km付近に分布しています。

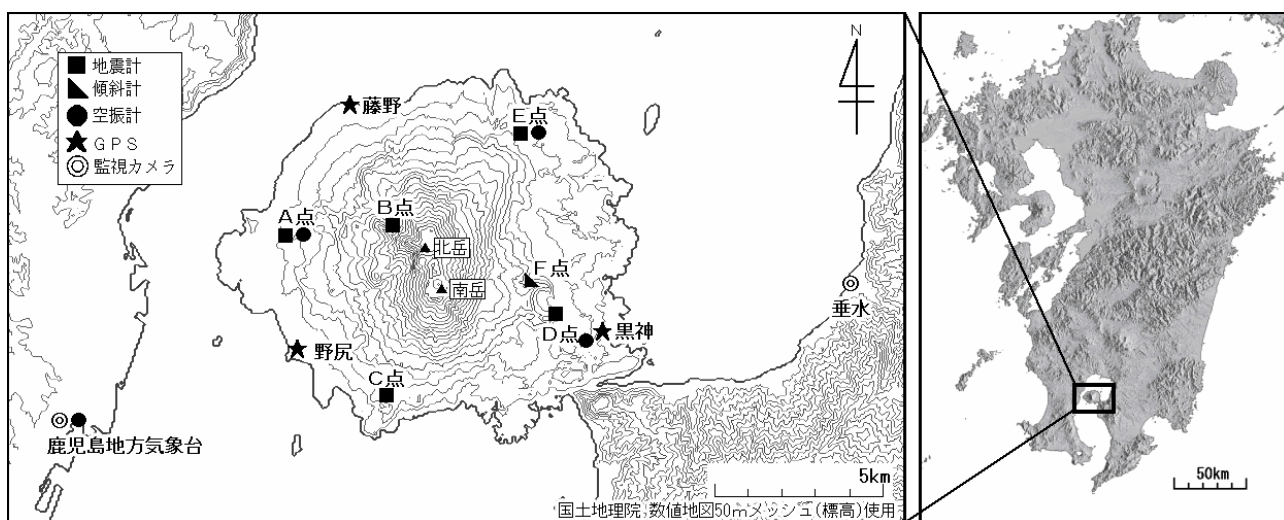


図4 観測点配置図

## 7 地殻変動の状況(図 5)

GPS による地殻変動観測では、長期的には東西方向にわずかな伸びの傾向が続いています。

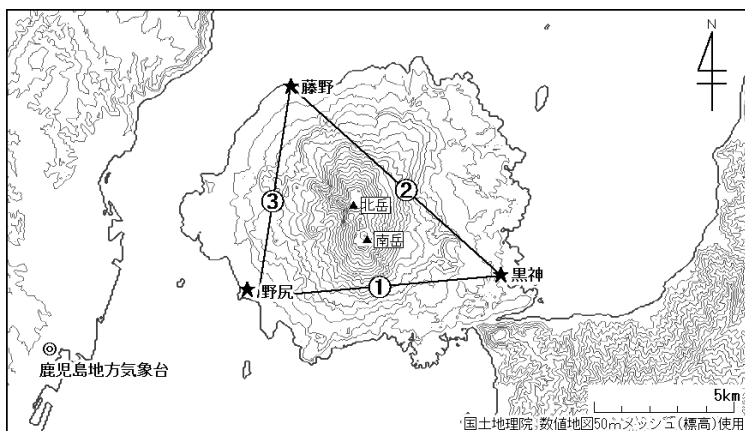
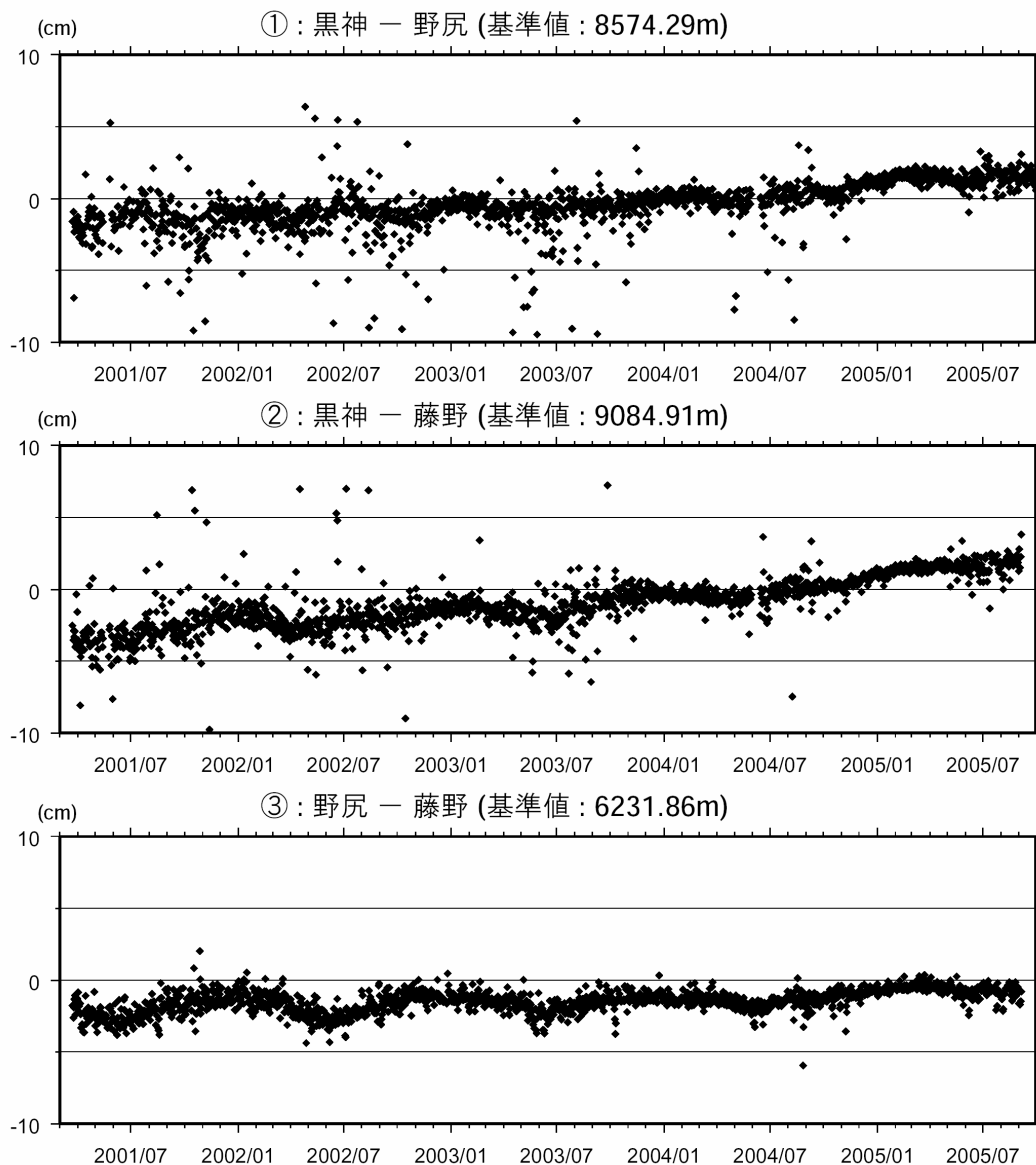


図 5 GPS による基線長変化(2001 年 3 月 22 日 ~ 2005 年 9 月 30 日)

基線長変化グラフの空白部分は欠測